

Chlamydia pneumoniae Primer/Probe Mix

Code No. RC702A

容量： 50 回
(25 µl 反応系)

● 内容

● C. pneumoniae Primer/Probe Mix 10 × 125 µl

● 検出対象遺伝子とプローブ標識

| 検出対象遺伝子 | プローブ標識 |
|------------------|-------------------|
| 肺炎クラミジア ompA 遺伝子 | FAM/Dark Quencher |

● 形状 TE バッファー

● 保存 - 20°C

● 使用例

Probe qPCR Mix, with UNG (製品コード RR392S/A/B) と組み合わせて使用する場合の例を以下に示す。詳細はリアルタイム PCR 試薬の取扱説明書を参照のこと。

1. 反応液調製

| | |
|--------------------------------------|---------|
| Probe qPCR Mix, with UNG (2×) | 12.5 µl |
| C. pneumoniae Primer/Probe Mix (10×) | 2.5 µl |
| ROX Reference Dye II*1 | 0.5 µl |
| 滅菌精製水 | 7.5 µl |
| DNA サンプル*2 | 2.0 µl |
| Total | 25 µl |

* 1 : ROX で蛍光強度の補正を行うリアルタイム PCR 装置を使用する場合に添加する。不要な場合は、代わりに滅菌精製水を 0.5 µl 添加する。

* 2 : 精製 DNA を使用する。

2. PCR 条件

<初期変性>

(25°C 10 分)*3

95°C 30 秒

< 2 step PCR : 45 サイクル>

95°C 5 秒

60°C 30 秒 (FAM/(ROX)*4) 検出)

* 3 : PCR 産物によるコンタミネーションが疑われる場合には、UNG 処理のため、25°C 10 分のステップを実施する。

* 4 : ROX Reference Dye II を使用した場合に設定する。

● 使用に際して

Primer/Probe の配列内に遺伝子の変異や欠損/挿入が生じた際には、検出できない場合があります。(反応結果により発生する問題に関して、タカラバイオ株式会社は一切の責任を負いません。)

● 参考文献

Fukumoto, Hitomi, et al. "Development of a new real-time PCR system for simultaneous detection of bacteria and fungi in pathological samples." *International journal of clinical and experimental pathology* 8.11 (2015): 15479.

● 関連製品

Chlamydia pneumoniae Positive Control DNA (製品コード RC752A)

● 注意

本製品は研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
ライセンスに関する情報は弊社ウェブカタログをご覧ください。
本データシートに記載されている会社名および商品名などは、各社の商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有者に帰属します。

v202404Da

タカラバイオ株式会社

ウェブサイト <https://www.takara-bio.co.jp>

製品についての技術的なお問い合わせ先

テクニカルサポートライン

Tel 077-565-6999

Fax 077-565-6995